

## 平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年10月30日

上場取引所 東名

上場会社名 中部飼料株式会社  
コード番号 2053 URL <http://www.chubushiryu.co.jp/>代表者 (役職名) 取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長  
四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日(氏名) 平野 宏  
(氏名) 西村 広司  
配当支払開始予定日TEL 0562-33-2102  
平成21年12月7日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	61,637	△17.2	2,439	—	2,547	—	1,555	—
21年3月期第2四半期	74,476	—	△344	—	△314	—	△185	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	58.71	—
21年3月期第2四半期	△6.98	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	59,032	31,090	52.7	1,173.77
21年3月期	59,890	29,770	49.7	1,123.88

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 31,090百万円 21年3月期 29,770百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	7.00	—	9.00	16.00
22年3月期	—	8.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	126,500	△15.2	4,200	66.9	4,200	64.9	2,500	64.0	94.38

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	26,535,508株	21年3月期	26,535,508株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	48,212株	21年3月期	46,267株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	26,487,918株	21年3月期第2四半期	26,497,653株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項は、4ページ「【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業の在庫調整の一巡や海外経済の改善などにより、一部に回復の兆しがみられるものの、急激な円高や雇用情勢の悪化など景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当業界におきましては、主原料のとうもろこし価格が、米国主産地の長雨による作付けの遅れから上昇傾向にありましたが、天候回復により6月から7月半ばにかけて下落し、その後概ね安定して推移しております。飼料メーカーは、第1四半期に値下げ、第2四半期に値上げを行いました。前第4四半期に大幅な値下げを行っていることから、当第2四半期連結累計期間の飼料平均販売価格は前年同期を大きく下回っております。しかしながら、補てん金の発動がないため畜産家の実質負担額は増加し、畜産家の経営は厳しい状況となっております。

このような状況のなか、当社グループは、新たな市場開拓はもとより顧客の要望に合致した新製品の開発、積極的な販売活動の推進による売上拡大を図る一方、生産性向上、経費の削減などにより業績の向上に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高616億37百万円（前年同期比17.2%減）、営業利益24億39百万円（前年同期3億44百万円の損失）、経常利益25億47百万円（同3億14百万円の損失）、四半期純利益15億55百万円（同1億85百万円の損失）となりました。

なお、事業の種類別セグメントの状況は、次のとおりであります。

## （飼料事業）

売上高は、販売数量が前年同期比4.5%増加したものの、前第4四半期の大幅な値下げにより平均販売価格が前年同期を下回ったため、前年同期比19.0%減の538億48百万円となりました。一方、営業利益は、配合飼料価格安定基金負担金の積み増しによる販管費の増加がありましたが、27億35百万円（前年同期1億91百万円の損失）となりました。増益となった主な理由は、販売量の増加、原料ポジションの改善、原料の有効的使用によるコストダウン、原材料の評価損が発生しなかったためであります。またペットフードについても、連結子会社の(株)スマックが製品のリニューアルを進めたことにより、増益に寄与しました。

## （畜産用機器事業）

畜産家の投資意欲減退により販売台数が減少したため、売上高は前年同期比27.9%減の7億92百万円、営業利益は競合他社との競争激化により収益性が低下し、前年同期比91.6%減の12百万円となりました。

## （不動産賃貸事業）

売上高は前年同期比1.8%減の2億13百万円、営業利益は1.1%増の1億54百万円となりました。

## （畜産物事業）

売上高は前年同期比5.2%増の61億54百万円、営業利益は23.6%減の9百万円となりました。

## （その他事業）

売上高は前年同期比23.2%減の6億28百万円、営業利益は40.7%増の65百万円となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

## ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ8億58百万円減少の590億32百万円となりました。流動資産は335億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ76百万円減少しました。これは主に飼料平均価格の低下に伴い売上債権が10億13百万円減少し、たな卸数量増加により原材料及び貯蔵品が9億64百万円増加したことによるものであります。固定資産は254億33百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億81百万円減少しました。これは主に減価償却費が設備投資額を上回ったことなどにより有形固定資産が4億34百万円減少し、また長期貸付金が3億62百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ21億77百万円減少の279億42百万円となりました。流動負債は216億78百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億75百万円減少しました。これは主に短期借入金金が17億円減少、未払法人税等が2億12百万円増加、賞与引当金が2億33百万円増加したことによるものであります。固定負債は62億63百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億1百万円減少しましたが、これは主に長期借入金金が5億10百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ13億19百万円増加の310億90百万円となりました。これは主に利益剰余金が13億16百万円増加したことによるものであります。

総資産が減少し、純資産が増加した結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ3.0ポイント増の52.7%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、6億90百万円となり、前連結会計年度末より4億79百万円減少いたしました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は21億15百万円（前年同期35億74百万円の資金使用）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益25億51百万円及び減価償却費11億36百万円の計上、売上債権の減少9億6百万円、たな卸資産の増加11億88百万円、法人税等の支払8億85百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は1億8百万円（前年同期25百万円の資金獲得）となりました。これは主に固定資産の取得による支出6億81百万円、貸付金の回収6億63百万円、貸付けによる支出1億47百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は24億86百万円（前年同期35億2百万円の資金獲得）となりました。これは主に借入金の減少22億46百万円、配当金の支払2億39百万円によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年7月24日に公表しました平成22年3月期の業績予想につきましては、本資料において修正しております。その詳細につきましては、「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）  
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更  
該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	690	1,170
受取手形及び売掛金	24,448	25,461
商品及び製品	1,553	1,550
仕掛品	462	240
原材料及び貯蔵品	4,666	3,701
その他	1,990	1,760
貸倒引当金	△212	△211
流動資産合計	33,598	33,674
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,447	7,689
機械装置及び運搬具（純額）	5,749	6,298
工具、器具及び備品（純額）	615	616
土地	7,142	7,142
建設仮勘定	360	3
有形固定資産合計	21,315	21,749
無形固定資産		
投資その他の資産	206	240
投資有価証券	2,003	1,814
長期貸付金	827	1,190
その他	1,429	1,595
貸倒引当金	△349	△375
投資その他の資産合計	3,911	4,225
固定資産合計	25,433	26,215
資産合計	59,032	59,890
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,018	8,844
短期借入金	6,700	8,400
1年内返済予定の長期借入金	1,899	1,935
未払法人税等	1,123	911
賞与引当金	569	335
役員賞与引当金	—	51
その他	2,368	2,776
流動負債合計	21,678	23,253
固定負債		
長期借入金	3,476	3,986
退職給付引当金	341	336
負ののれん	353	398
その他	2,093	2,144
固定負債合計	6,263	6,865
負債合計	27,942	30,119

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,695	2,695
資本剰余金	2,353	2,353
利益剰余金	25,859	24,543
自己株式	△32	△31
株主資本合計	30,876	29,561
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	279	158
繰延ヘッジ損益	△65	51
評価・換算差額等合計	213	209
純資産合計	31,090	29,770
負債純資産合計	59,032	59,890

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	74,476	61,637
売上原価	69,708	53,599
売上総利益	4,767	8,038
販売費及び一般管理費		
運賃	1,226	1,168
飼料価格安定基金負担金	1,488	1,936
賞与引当金繰入額	198	328
その他	2,198	2,165
販売費及び一般管理費合計	5,111	5,599
営業利益又は営業損失(△)	△344	2,439
営業外収益		
受取利息	16	18
受取配当金	39	34
負ののれん償却額	44	44
保管料収入	81	85
その他	52	75
営業外収益合計	234	258
営業外費用		
支払利息	121	71
保管料原価	66	70
その他	16	8
営業外費用合計	204	151
経常利益又は経常損失(△)	△314	2,547
特別利益		
固定資産売却益	0	4
投資有価証券売却益	0	1
貸倒引当金戻入額	75	17
特別利益合計	75	24
特別損失		
固定資産除売却損	14	15
投資有価証券売却損	—	4
投資有価証券評価損	9	—
ゴルフ会員権評価損	3	0
特別損失合計	26	20
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△265	2,551
法人税、住民税及び事業税	87	1,107
法人税等調整額	△168	△111
法人税等合計	△80	996
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△185	1,555

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△265	2,551
減価償却費	1,214	1,136
負ののれん償却額	△44	△44
賞与引当金の増減額(△は減少)	△14	233
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△45	△51
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△5	4
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△75	△16
受取利息及び受取配当金	△55	△52
支払利息	121	71
投資有価証券売却損益(△は益)	△0	2
投資有価証券評価損益(△は益)	9	—
ゴルフ会員権評価損	3	0
固定資産除売却損益(△は益)	13	10
売上債権の増減額(△は増加)	△4,536	906
たな卸資産の増減額(△は増加)	△20	△1,188
仕入債務の増減額(△は減少)	1,215	183
その他	△575	△724
小計	△3,059	3,022
利息及び配当金の受取額	55	53
利息の支払額	△124	△75
法人税等の支払額	△446	△885
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,574	2,115
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
貸付けによる支出	△137	△147
貸付金の回収による収入	137	663
有価証券の取得による支出	△4	△31
有価証券の売却による収入	0	42
固定資産の取得による支出	△694	△681
固定資産の売却による収入	769	14
その他の支出	△100	△44
その他の収入	54	75
投資活動によるキャッシュ・フロー	25	△108



(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	18,300	8,000
短期借入金の返済による支出	△14,400	△9,700
長期借入れによる収入	1,000	500
長期借入金の返済による支出	△1,184	△1,046
自己株式の取得による支出	△2	△1
自己株式の売却による収入	0	0
配当金の支払額	△212	△239
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,502	△2,486
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△46	△479
現金及び現金同等物の期首残高	845	1,170
現金及び現金同等物の四半期末残高	798	690

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	飼料事業 (百万円)	畜産用 機器事業 (百万円)	不動産 賃貸事業 (百万円)	その他 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	66,492	1,099	217	6,665	74,476	—	74,476
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1	3	7	13	(13)	—
計	66,492	1,101	221	6,673	74,489	(13)	74,476
営業利益又は営業損失 (△)	△191	148	152	58	168	(512)	△344

当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	飼料事業 (百万円)	畜産用 機器事業 (百万円)	不動産 賃貸事業 (百万円)	畜産物 事業 (百万円)	その他 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に対する 売上高	53,848	792	213	6,154	628	61,637	—	61,637
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	0	3	0	2	7	(7)	—
計	53,848	793	217	6,154	631	61,644	(7)	61,637
営業利益	2,735	12	154	9	65	2,976	(537)	2,439

(注) 1 事業区分は製品・商品の種類及び性質を考慮した区分によっております。

2 各事業の主な製品

- (1) 飼料事業……………養鶏用、養豚用、養牛用及び養魚用飼料、ペットフード
- (2) 畜産用機器事業……畜産用機器
- (3) 不動産賃貸事業……不動産賃貸
- (4) 畜産物事業……………畜産物等
- (5) その他事業……………肥料等

3 事業区分の変更

従来、「畜産物事業」は「その他事業」に含めておりましたが、第1四半期連結累計期間より区分掲記しております。なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報を、当第2四半期連結累計期間において用いた事業区分の方法により区分した場合は、次のとおりとなります。

前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	飼料事業 (百万円)	畜産用 機器事業 (百万円)	不動産 賃貸事業 (百万円)	畜産物 事業 (百万円)	その他 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に対する 売上高	66,492	1,099	217	5,848	817	74,476	—	74,476
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1	3	—	7	13	(13)	—
計	66,492	1,101	221	5,848	825	74,489	(13)	74,476
営業利益又は営業損失 (△)	△191	148	152	11	46	168	(512)	△344

[所在地別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

本邦以外の国又は地域に所在する在外支店及び連結子会社がないため、該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

本邦以外の国又は地域に所在する在外支店及び連結子会社がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。